



2014.4.20 復活祭

「全人類の母である聖母マリアと全ての母、
婦人の皆様、母の日ありがとう!」

助任司祭マーティン神父

五月にあたり、聖母の月を祝う全教会がマリアの役割に対して感謝と喜びの記念を待ち望んでいます。「私は主のはしためです。お言葉どおり、なりますように」とおしゃった救い主イエス・キリストの母となったマリアの信仰によって全教会は大きな恵みを与えられました「ルカ1:26-38」。全教会におけるマリアの役割に対してみますと家庭における母の役割の現代教会における婦人の役割もたくさんあると思います。

教会の復活祭の喜びのうち、聖母の月の喜びのうちにもつとと思うと社会の新しい季節春の天気の喜び、ゴールデンウィークの喜びと母の日のお祝いなどに対して全共同体の皆様の感謝の気持ちはたくさんあると思います。全教会に恵まれた聖母マリアのようにすべての家庭の生活でもすべての母、婦人も一番大事な恵まれた者だと私は重んじております。

母の日の時、子供を生んだ婦人の事だけをお祝いする事だけが多いけれども、広く考えると子供を生んだ婦人の事だけじゃないと思います。

日本の社会も、全教会のすべての共同体でも広く考えてみますと子供を生んだことのない婦人もマリアのように、教会における役割か家庭における母の役割とかにも社会に発展するためにける婦人の役割もあります。例えば日本の社会、会社、学校、病院、教会の掃除をするなど発展するために色々な活動をなさっている婦人の役割はないでしょうか。
(2ページに続く)

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

(1ページからの続き)

もし私と同じ意見を持てば、聖母マリアや他の何人かの婦人の助けがイエスが司牧するため役に立ちました。神の天使のお告げの後、聖霊に満たされた神の不思議な業を感謝したマリアとエリサベト「ルカ1…42」のように聖霊と使命に満たされた子供を生んだ母でも、アンのように子供を生んでないけれども色々な人の世話をしているらしやる優しい婦人と共に喜びましょう「ルカ2…38」。

現代教会での母の役割はマルタとマリアのおもてなしする婦人の役割も大切です「ルカ8…15」。イエス・キリストの受難の時に慰められた婦人のように「ルカ7…36」、母の皆様清い祈りによって、倒れている社会が立ち上がる事には役に立つと思います。母に対しての喜びの時、マグダラのマリアのように「ルカ24、マタイ16…1」落ち込んだり、苦しんだり、迷っているすべての人々に主の復活の喜びを告げ知らせる慰めの役割となりますように。

受洗 おめでとうございます



ロレンソ
トマス・アクイナス
ニコラオ
マルコ
マタイ

丸尾 寛道
山田 貴将
伊藤 幹雄
末本 高士
櫻井 敦規

ルイーズ・ド・マリヤック
ベルナデッタ
マリア・コレタ
ガブリエラ

水野 靖子
石田 友美
安藤 公美子
伊藤 恵里子



受洗して

マルコ 末本 高士

この度は、ボクダン神父様を始めとする神父の皆様、そして南教会の信徒の皆様、温かいご祝福をいただき、無事洗礼のお恵みを受けることができましたことをこころより御礼申し上げます。

洗礼式への向けた1年ほどの準備期間に聖書について多くのことを学ばせていただきましたが、ミサへ通う時に覚える心の平和と安らぎはまさに弱い私の心を救ってくださいました。そうして私は心から受洗を受けたいとそう思うようになりました。

ここからがスタートラインです。皆様どうぞよろしくお願いたします。

トマス・アケイナス 山田 貴将

学生時代のキリスト教概論ではCの成績しか取ったことがなく、12月に入るとキャンパスに置かれる馬小屋には目もくれな事もなく、聖書すら手に取ったことなかった「落ちこぼれの」私が洗礼の秘跡にあずかることができたのも、聖霊の働きによるものでしょうか。この度は、ボクダン神父様

を始めとする神父の皆様、代父の伊藤様、そして南教会の信徒の皆様、温かい祝福をいただき、無事、洗礼を受けることができましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。振り返れば私は「往生際の悪い」生き方をしてきたように思います。人生は、自分が努力しさえすれば何でも実現することができるといふ考えが根強く、思い通りに行かなかつたことや失敗してしまつたことに対して諦めきれず、生きることを自らの手で苦しくしていたような気がします。今後は、神の御言葉に耳を澄まし、神に委ねる生き方を実践できればと考えております。皆様と共同体に加えてくださいまして心より感謝申し上げます。

ルイーザ・ド・マリヤック水野 靖子

私は以前からキリスト教に興味があり、南山大学の留学生の友達に南山教会に連れて行ってもらいました。その時に、カトリックに興味を持ちました。その後、私は、フランスに留学しました。その時のホストファミリーがカトリックでした。そして、日曜日には一緒にミサに行つたこともあり、カトリックで、やっぱりカトリックがいいな、カトリックの雰囲気が好きだな。と思つて、カトリック信者

になりたいたいと思つました。そして、帰国後、南山大学の先生に相談したら、南山教会でやつてくれる。洗礼を受ける前に、両親に話をしたら許してくれました。そして、洗礼を受けることができました。だから、うれしいです。これからもクリスチャンとして、頑張つて行きたいです。

マリアコレタ 安藤 公美子

2014年4月19日復活徹夜祭の洗礼式において洗礼を受けることができました。

ボクダン神父様をはじめ、南山教会の神父様方、熱心な代母、先輩信者の方々の温かい導きに心から感謝しております。ありがとうございます。

昨年1年は自分にとつて辛い事が続き、消えてしまおうと思つた時期がありました。そんな時、なぜか南山教会が頭に浮かび、お祈りの仕方も知らないまま、ただただ大聖堂にボツンと座りイエス様を見つめていました。

今は少しずつ良い方向に動き出し、受洗もさせて頂く事が出来ました。受洗したからと言つて生活が劇

的に変化するわけではありませんし、まだまだ分からない事も沢山あります。

「新しい人」となり、ゆつくりとですが正しいキリスト者に成長していきたく思っています。どうぞよろしくお願いたします。

ロレンソ 丸尾 寛道

私はプロテスタント家庭に生まれましたがプロテスタントの神様と教会観にどうしてもなじめませんでした。

その後南山大学で、カトリックの初歩を学びましたが入信に至らず、社会人となつて40年が過ぎました。

この20年ほど毎年イタリアへ旅行し、ルネサンス美術を目的に教会を巡るうち、次第にカトリック教会への思いが大きくなつて参りました。

そこで仕事から引退したのを契機に入信を決意致したのですが、どうすればよいのか迷つていたところ聖霊会の小笠原理事長のお力を得て南山教会とボクダン神父様のお世話になることができました。大変遅い出発になりましたが、司祭様と信徒の皆様のお力を頂いて信徒として生きて行きたいと願つております。よろしくお願ひ申し上げます。末筆ながら代父となつて戴いた成井様に心よりお

2013年度決算報告書(2013.4.1～2014.3.31)

一般会計

〔収入の部〕

科目	決算	予算	
	単位:円		
維持献金	19,364,872	21,000,000	
ミサ献金	6,466,498	6,500,000	
祭儀献金	5,380,000	5,000,000	
墓地料収入	10,000	0	
その他献金収入	4,564,486	3,500,000	
献金小計	35,785,856	36,000,000	
特別献金収入	1,447,300	1,000,000	
受取利息	8,501	20,000	
雑収入	13,920	50,000	
収入合計	37,255,577	37,070,000	

〔支出の部〕

科目	決算	予算	
	単位:円		
儀典費			
典礼書購入	542,433	350,000	
聖具補充	16,240	150,000	
花・ローソク・ホスチア	325,718	500,000	
儀典費小計	884,391	1,000,000	
集会費			
復活祭	0	0	
堅信式	58,865	60,000	
敬老の日	111,020	150,000	
クリスマス	19,244	50,000	
成人式	18,199	20,000	
諸行事	60,634	100,000	
集会費小計	267,962	380,000	
宣教司牧費	709,086	800,000	
墓地費	10,000	20,000	
黙想会費	0	30,000	
教区分担金	2,701,000	2,500,000	
宣司評分担金	270,100	250,000	
寄付金			
神学院助成金	500,000	500,000	
その他寄付金	204,269	1,200,000	
寄付金小計	704,269	1,700,000	
諸活動費			
運営委員会	0	20,000	
典礼委員会	60,242	80,000	
広報委員会	-50,315	450,000	
典礼奉仕者の会	127,211	140,000	
大樹の会	0	30,000	
ヨセフ会	43,208	70,000	
マリア会	34,226	100,000	
青年会	64,284	50,000	
中・高生会	236,384	400,000	
中・高生父母の会	31,619	50,000	
教会学校	450,856	600,000	
教会学校保護者会	0	0	
子ども部屋	43,986	50,000	
レジオマリエ	0	0	
ボーイスカウト	230,000	230,000	
信徒協	5,000	30,000	
南山手話の会	12,385	50,000	
要約筆記者の会	19,991	20,000	
英語ミサ	28,067	30,000	
諸活動費小計	1,337,144	2,400,000	
司祭活動補助費	3,360,000	3,360,000	
特別献金支出	1,527,633	1,000,000	

〔支出の部 続き〕

科目	決算	予算	
	単位:円		
建物修理	280,950	2,000,000	
オルガン修理	0	300,000	
保守管理費	2,198,651	2,100,000	
環境整備費	0	0	
その他	0	0	
修繕費小計	2,479,601	4,400,000	
車両維持費	541,925	800,000	
印刷費	1,004,693	1,000,000	
事務用消耗品費	202,654	250,000	
旅費交通費	308,820	300,000	
通信費	1,996,872	1,600,000	
消耗品費	414,383	700,000	
水道光熱費	4,445,069	4,200,000	
支払保険料	349,225	180,000	
雑費	66,059	50,000	
給料	5,113,790	5,500,000	
雑給料	773,645	550,000	
退職金	0	0	
法定福利費	825,042	800,000	
人件費小計	6,712,477	6,850,000	
自己教会への支出	22,912,027	0	
支出合計	53,205,390	33,770,000	
消費収支差額	-15,949,813	3,300,000	

平成26年5月4日

以上の通り、ご報告致します。
財務委員長 伊藤恭輔

監査の結果、公正かつ適正に
処理されていることを認めます。
監事 公認会計士 坂浦正輝

2013年度決算報告書(2013.4.1～2014.3.31)

納骨堂建設のための特別会計

〔収入の部〕

単位:円

科目	決算	予算
新築献金収入	1,600,000	0
祭儀献金収入	77,902,000	0
自己教会から収入	22,912,027	0
収入合計	102,414,027	0

〔支出の部〕

単位:円

科目	決算	予算
広告宣伝費	102,060	0
通信費	33,180	0
消耗品費	1,805,515	0
租税公課	80,000	0
雑費	15,400	0
支出合計	2,036,155	0

消費収支差額	100,377,872	0
--------	-------------	---

〔財産の部〕

単位:円

科目	決算	予算
普通預金	14,314,817	0
建物	93,411,762	0
建物付属設備	13,075,818	0
構築物	4,116,000	0
備品	207,900	0
財産合計	125,126,297	0

〔債務・繰越金の部〕

単位:円

科目	決算	予算
	0	0
債務合計	0	0

前期繰越金	24,748,425	0
当期消費収支差額	100,377,872	0
債務繰越金合計	125,126,297	0

2013年度決算報告書(2013.4.1～2014.3.31)

売店会計(収益事業)

〔収入の部〕

単位:円

科目	決算	予算
物品売上収入	7,821,628	7,000,000
受取利息	64	0
雑収入	0	0
収入合計	7,821,692	7,000,000

〔支出の部〕

単位:円

科目	決算	予算
事業原価	6,465,201	5,600,000
通信費	18,540	20,000
消耗品費	19,075	20,000
租税公課	64,752	100,000
旅費交通費	600	0
雑費	6,870	20,000
給与負担金	500,000	1,140,000
法人税住民税事業税	58,000	100,000
支出合計	7,133,038	7,000,000

消費収支差額	688,654	0
--------	---------	---

平成26年5月4日

以上の通り、ご報告致します。
財務委員長 伊藤恭輔

監査の結果、公正かつ適正に
処理されていることを認めます。
監事 公認会計士 坂浦正輝

信者の皆様には、いつも財務委員会へのご理解とご協力をありがとうございます。当教会は、すべての会計を毎期継続して複式簿記により行っております。貸借対照表や総勘定元帳などの書類も大切に保管されています。ここに当期の概要について申し上げます。尚、会計に関する質問については、お手数でも、些細なものも含めてすべて主任司祭を通して頂きますよう、お願い申し上げます。
財務委員長 伊藤恭輔

【本会計決算の概要】

【対予算比】

総収入185,577円超過理由

維持献金収入が1,635,128円、ミサ献金収入が33,502円それぞれ予算より少なかったにも関わらず、祭儀献金収入が380,000円、その他献金収入が1,064,486円予算より多かったことが主な理由です。

総支出19,435,390円超過理由

納骨堂特別会計のための支出22,912,027円がありましたので、大きく支出が超過しております。この支出は、自己教会への支出勘定に計上してあります。ただし、この特別な支出を総支出から差し引きますと、30,293,363円となり、当期の経常的な支出は予算の範囲内で推移しております。また、予算の中でも大きな割合を占める修繕費の支出が280,950円に抑えられましたので、総支出が大きく削減できました。

【対前期比】

収入

維持献金収入は-53,744円、ミサ献金収入は-1,124,676円とそれぞれ前期より減少しましたが、反対に祭儀献金収入が1,268,000円、その他献金収入が69,834円前期より増加し、総収入304,391円の増加に繋がりました。

支出

修繕費-3,022,549円の削減を始め、多くの科目の支出を前期より削減することができました。その他の支出の内、前期より削減できた主な科目は、集会費-256,650円・寄付金-750,518円・諸活動費-146,349円・通信費-215,346円・人件費-180,466円などです。

尚、上記のように自己教会への支出勘定が22,912,027円増加したため、総支出は18,451,577円増加しましたが、経常的支出は-4,460,450円削減されています。主な二期比較は以上の通りです。

【現金預金残高】

上記理由により、消費収支差額は-15,949,813円となり、その影響から現金預金は、前期の残高36,432,093円から17,936,113円減少し、18,495,980円となりました。

ただし、その現金預金残高の内、特定目的のための預金として災害基金298,619円がありますので、このような特定目的の預金を除いて現金預金残高を集計しますと18,197,361円となります。特定目的以外の預金残高は、前期に比べ3,082,772円減少しています。

尚、本会計から納骨堂特別会計へ支出した22,912,027円の内、11,964,918円は、本会計の中でも特定目的の納骨堂名義預金口座から支出したものであります。その名の通り、納骨堂目的のための預金でしたので、納骨堂特別会計へ支出しました。

残りの10,947,109円は、本会計の特定目的以外の預金から納骨堂特別会計へ支出しましたが、翌期に納骨堂特別会計の預金口座から本会計へ返金予定です(本会計へ組み入れ予定)。

【納骨堂特別会計決算の概要】

前期消費収支差額24,748,425円(前期繰越金)と当期消費収支差額100,377,872円の合計125,126,297円の中から建物93,411,762円、建物付属設備13,075,818円、構築物4,116,000円、備品207,900円の固定資産を購入しました。残金14,314,817円は普通預金口座で管理されており、当期期末残高と一致しております。当期、納骨堂が完成しましたので、貸借対照表を添付致しました。

1・洗礼(つづき)

洗礼を受けない人の救いの可能性

洗礼を受けることによって、人間はキリストが成し遂げられた救いの恵みを受けて、神と和解し、神の命にあずかるようになる、つまり救われるならば、洗礼を受けなければ、どうなるのでしょうか。洗礼を受けずに死んだ人は、救われるのでしょうか。それとも、救われることなく、永遠に神から、また、救われた人々から離れることになるのでしょうか。自分の先祖をはじめ、現在に生きている親類皆、それとも、殆どが洗礼を受けていない多くのキリスト者は、このような心配を抱いているようです。けれども、それは、現在の問題だけではなく、初代教会のキリスト者、また、2000年の間の救えきれないほど多くのキリスト者の問題でもあったのです。

洗礼と救いの関係を理解するために、まず、イエスご自身の言葉を見る必要があると思います。「それから、イエスは言われた。「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。信じて洗礼を受ける者は救われるが、信じない者は滅びの宣告を受

ける。」(マコ 16・15・16)確かに、イエスは、洗礼を受ける人に救いを約束されましたが、洗礼を受けない人は、救われまいということ言われませんでした。イエスが言われたのは、「洗礼を受けない者は滅びの宣告を受ける」のではなく、「信じない者は滅びの宣告を受ける」ということでした。要するに、決定的なのは、洗礼を受けることではなく、信じることなのです。聖書において、と同時に、イエス・キリストにとつて信じるとは、神の存在を認めることではなく、神との正しい関係に生きることで、最終的に愛に生きることなのです。聖ヨハネは、次のように書き記しました。「愛する者たち、互いに愛し合ひましよう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。」(1ヨハ4・7)聖ヨハネが教えたとおりに、愛に生きる人は、それをはつきりと意識しなくても、神の命にあずかっていられるし、神を知っている、つまり、神と繋がっているのです。逆に、「神を愛している」と言いながら兄弟を憎む者は、偽り者である。現に見えている兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛することはできない。」

(1ヨハ4・20)ということがあります。というのは、キリストを知ることで、神の「好きになつて」、場合によって洗礼まで受けて、表面的にキリスト者として生き、キリスト者らしく話しても、与えられた恵みを無駄にして、心の中で神から離れてしまうことが可能です。言い換えれば洗礼を受けても、イエスが語られた「信じない者」になる恐れがあるということなのです。「信じない者」になつたキリスト者の神との実際の関係は、隣人に対する態度の中で表されているのです。私たちが洗礼を受けるのは、自分の死後の救いを確保するためではなく、キリストと結ばれて生き、教会の使命にあずかり、神の国を証し、福音を宣べ伝えるためなのです。このような生き方によってこそ人間は、イエスとの交わりを深めながら、決定的な救いである神との一致に向かつて歩むのです。言い換えれば、洗礼を受けるだけでなく、洗礼の恵みに忠実に生きていく人が自分の救いのことを安心することができるといふことです。

カトリック教会のカテキズムの中で、「神は救いを洗礼の秘跡に結びつけられました。神ご自身は秘跡に拘束されることはありません。」(1257)という言葉、さらに、「キリストとその教会とを知らずに真理を求め、自分の知るところに従つて神のみ旨を行うすべての人は救われうるのです。」(1260)という言葉をもってカトリック教会は、洗礼を受けずに死んだ人の救いの可能性をはつきりと認めています。けれども同時に、「教会は永遠の幸福の保証を与えるための、洗礼以外の手段を知らません。したがって教会は、洗礼を受けることのできるあらゆる人々を「水と霊によって」生まれさせるために、キリストから受けた使命をなおざりにしないように努めています。」(カトリック教会のカテキズム1257)ということもはっきりと教えるのです。つまり、教会は洗礼を受けて、洗礼の恵みに忠実に生きている人に、イエス・キリストご自身から与えられた権威に基づいて救いの保証することができますが、洗礼を受けない人の救いの可能性を認めても、それを保証することができないということなのです。従つて、洗礼を受けていない人が救われるだろうという希望を持つても、私たちは、誰にも、「洗礼を受けなくても必ず救われる」とか、「洗礼を受けているかどうかに関係ない」などのようなことを絶対に言えないのです。



2014年5月4日

報告事項

信徒使徒職協議会総会

- ・4月13日布池文化センター。
- ・発足40年を記念して、新しく「信徒使徒職協議会の祈り」を制定した。これをミサの案内に入れて配布する。

- ・信徒使徒職協議会からのアンケートへの回答は、各委員会で検討し、6月末日までに信徒使徒職協議会へ送付する。

- ・7月6日に司教様の叙階記念と司祭・修道者の金銀祝のお祝いが布池教会で開催される。金銀祝をお受けになる司祭・修道者の皆様のお名前は、6月中旬あたりに発表される。

- ・南山教会では、7月6日に教会の祈りの代わりに聖職者の金祝、銀祝のお祈りをする。
- ・8月5日6日の広島への平和巡礼への参加者募集。募集定員は先着10名で、6月末日までの募集。参加費32,900円。事務所に申込書が置いてある。

宣教師牧評議会総会

- ・4月29日布池文化センター
- ・プログラムの中の「今、キリスト者として何ができるか」というパネルディスカッションで、

6名の司祭、修道者、信徒から種々の提案があり、これについての話し合いが興味深かった。内容については事務所にプログラムを置くので一読を。

災害時長期保存フード選定結果

- ・3月末に購入完了。マリア館倉庫の所定の場所に保管済。
- ・オルガン管理委員会の内容

- ・4月27日開催

- ・「南山教会パイプオルガン修復にむけたご寄附のお願い」を作成。信者全体集会にて依頼の予定。修理業者は、望月オルガンに決定。仮契約を5月中にすることになった。

- ・修理実施はバザー以降を予定。
- ・昨年度会計報告

- ・2013年度会計報告がなされ、承認された。

審議・相談事項

復活徹夜祭、復活祭振り返り

- ・4月19日、20日復活徹夜祭、復活祭についてのよかったこと、今後に生かしたいことについて振り返った。
- ・土曜日から日曜日にかけて、補助椅子があることを確認する。
- ・パーティーについては後片付けの奉仕が多かった。

- ・聖週間の典礼への参加者は、木曜・130名、

金曜・180名、土曜・250名、日曜・670名。ヨセフ会全体集会での検討事項

- ・4月13日開催。

- ・ミサ案内係の班構成とヨセフ会の班構成についての調整点
- ↓追加で入会された方がいらっしやった。
- ・内規についての修正点有無
- ↓整合性が取れていない部分の見直し。
- ・会員申込書の作成が必要ではないか。

信徒全体集会

- ・5月25日開催予定。
- ・ヨセフ会、マリア会の会長による今年度の進め方の報告の追加
- ・恒例の各委員会会長による、本年度の進め方の報告

- ・教会美化、BBQ、の段取り
- ・5月11日
- ・美化エリア・掃除道具の確認
- ・事前準備の内容↓役員、及び有志で食材を準備。
- ・BBQの内容確認↓是非、マリア会を含め参加してほしい。
- ・5月11日午後、南山教会にて開催予定。

- ・事前案内を聖書と典礼に挟む。
- ・主催者の意向を踏まえ、パーティーの形式を組む。200人

程の来場を見込む。

救急法講習会

- ・7月20日開催予定
- ・日赤に相談し、やり方を決める。人形使用する方向で検討。

納骨堂管理委員会のメンバー

- ・新メンバーが了解された。
- ・委員長は泉氏。他の委員は、主任司祭、運営委員長、海野氏（マリア会）、財務委員長、主任司祭から要請のあった方々（酒井氏、松浦氏）

- ・バザー委員会の立ち上げに向けて立ち上げ1か月前となり進め方の案の確認
- ・バザー委員長の役は、持ち回り。今年はヨセフ会2班よりの選出で、松田氏が担当する。
- ・6月15日（日）にバザー委員会を開催予定。

- ・カトリック会館に繋がっているガス管が敷設後約60年経過し、劣化している可能性がある。できれば交換した方が良くと東邦ガスの代理店から連絡あり。今後、営繕委員会で検討。

- ・各会報告
- ・中学生
- ・8月12日（火）〜13日（水）国立若狭湾青年自然の家で夏合宿を行います。たくさんの中高生の参加

をお待ちしています。申し込みは5月25日までに事務所まで。

典礼奉仕者の会

・5月18日(日) 典礼奉仕者全体集会を開催予定。

・典礼奉仕者の皆様のご参加を賜るようお願いいたします。

青年会

・5月25日14時〜青年会を開催。

ボーイスカウト

・6月8日(日)スカウトバザー開催

・バザーに協力をお願いしたい。

・バザー用品の寄付受付中。

教会学校

・4月13日始業式、初聖体の勉強が始まりました。

次回は6月1日

教会学校の新しいリーダーの紹介

新しく教会学校のリーダーになりました西尾祐一です。南山教会の教会学校出身です。これからよろしく願います。

教会学校では、お祈りや歌をみんなで行います。リーダーがイエス様の教えをわかりやすく教えてくれます。夏休みのキャンプやクリスマススの病院訪問といった行事もあります。楽しいところなので子供たちみんな来て下さい。お待ちしております。



復活祭へのご支援、有難うございました。

主任司祭 ボグスワフ ノヴァク

運営委員長 神戸六郎

ご復活おめでとうございます。

十主の平和

受洗された皆さん、おめでとうござい

ます。沢山の皆様の参加で、素晴らしい復活祭を過ごすことができました。

今年も、復活徹夜祭、復活祭ともに、多数の方々のごミサに参加し、素晴らしい時間を共有することができました。

復活徹夜祭の準備に始まり、補助椅子の準備、イースターエッグの準備等、多くの皆様に復活祭のパーティーまでご奉仕をいただきましたことを報告いたします。

また、多くの方々から沢山の食べ物と種々のご寄付をいただき、華やかなパーティーが開催でき、おいしい料理とともに楽しい時間を共有することができました。

大変だったパーティーの準備と後片付けには、皆様に沢山のご協力をいただきましたことも大変素晴らしいことでした。

ご奉仕いただいた皆様のご協力と、参加していただいた皆さんにより、素晴らしい復活祭となりましたことを神に感謝したいと思います。

来年もまたより素晴らしい復活祭となりますようにお祈りしたいと思います。

有難うございました。

神への感謝のうちに

南山句会

平成二十六年四月二日



春の風告解室の小さき窓

制服の少し大きめ桜咲く

おしゃれして心豊かに四月かな

ゴルゴダへ祈りし旅の四旬節

春雨の静寂の夜半に文綴る

ひらひらと川面に映る桜かな

聖堂の屋根はモザイク薔薇の昼

喜びは旅立つ子らの春便り

枝垂梅八分咲きなり暮れなづむ

ペロニカの手の手聖布とも白木蓮

春来る森羅万象の命かな

毎月第一水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

ベルナデッタ洋子

義子

とく子

瑞子

紀子

眞喜子

美智子

せつ子

牧子

豊子

聖子

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ロレンソ 丸尾 寛道
トマス・アクイナス 山田 貴将
ニコラオ 伊藤 幹雄
マルコ 末本 高土
マタイ 櫻井 敦規
ルイーズ・ド・マリヤック 水野 靖子
ベルナデッタ 石田 友美
マリア・コレタ 安藤 公美子
ガブリエラ 伊藤 恵里子

転入

ようこそ

マリア・テレジア 清水 溪子 (太田教会)
幼きイエズスのテレジア 服部 恵子 (長浦教会)
聖テレジア 服部 愛 (長浦教会)
ベルナデッタ 服部 優 (長浦教会)

転出

いつまでもお元気で

イグナチオ・ロヨラ 松岡 浩 (吉祥寺教会)
マリア・アスンタ 瀬尾 さとみ (五反城教会)
マリア・ローサ 神谷 真衣子 (刈谷教会)

教会維持費

4月は3,395,212円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

2014年5月・6月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
5月	聖母の月	(決算書の承認) 11(日)教会美化・BBQ (18日予備) 11(日)9:15マリア祭の聖母 行列(母の日) 決算書提出 18(日)典礼奉仕者全体集会 25(日)信者全体集会	2(金)マリア会例会(懇談会) 4(日)11:00運営委員会 11(日)ヨセフ会班長会 17(土)10:30子ども部屋 18(日)典礼委員会 24(土)要約筆記付きミサ	11(日)召命祈願日 15(木)司祭協議会 25(日)世界広報の日・ 献金日
6月	聖心の月 1(日)主の昇天 8(日)聖霊降臨の主日 15(日)三位一体の主日 22(日)キリストの聖体 24(火)洗者聖ヨハネの誕生 27(金)イエスのみ心 29(日)聖ペトロ・パウロ使徒	8(日)天使ミサ日英合同ミ サ(9:30) 13(金)アントニー師霊名 の祝日 22(日)初聖体/子どものミサ 教会学校パーティ	1(日)11:00運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)典礼委員会 8(日)スカウトバザー 8(日)教会学校潮干狩り 8(日)ヨセフ会班長会 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	26(木)司祭評議会 29(日)聖ペトロ聖座 への献金